

放置は危険、受診を

おくちの
相談室

【問い】 下の奥歯が痛んでいたのですが、痛み止めをのんでいるうちに自然に痛みが消失しました。鏡で見てもむし歯の穴などはないように思えるのですが、そのままにしておいてもいいのでしょうか。（新上五島町、29歳男性）

【答え】 「痛みがなくなつたから大丈夫」と思ってそのまま放置していると、いずれまた痛み可能性があります。特に歯自体の痛みは自然に治ることのない障害が起こっている場合が多く、そのまま放置するのではなく、かかりつけ歯科医院を受診して、しっかりと調べてもらうことをお勧めします。

歯が痛む原因は、歯自体に問題がある場合とそれ以外に分けられますが、歯に原因がある場合はむし歯による痛みが考えられます。「穴がない」ようですが、むし歯は表からは見えない歯と歯の間によくできますし、一見着色のような小さなむし歯でも、歯の内側では大きく進行している場合があります。

これらによる痛みであった

場合、歯の神経が死んでしまうと痛みを感じなくなるため、治つたと勘違いしてしまうことがあるのです。放置すると歯の根の先に膿や嚢胞を作り周囲の骨を溶かすことがあり、神経を取る処置や、病変の大きさ次第では外科的処置が必要になる可能性があります。

一方、歯以外が原因の場合、多くは清掃不良または親知らずが横向きに生えていることによる歯肉の炎症で、こちらも根本的な問題が改善されなければ再び痛み可能性があります。歯の周囲の清掃不良は歯科医院で清掃および清掃指導を受ける必要がありますし、親知らずが原因なら抜歯も検討されます。そのほかにも、かみ合わせが合っていない痛みが出たり、神経痛であったりと、口腔内の痛みの原因はさまざまです。

いずれにしても、原因はエックス線写真検査などでよく調べてみないと分かりません。かかりつけの歯科医院で適切な処置を受けましょう。

質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

歯の痛み 消えれば大丈夫？



回答者 津田 翔真
新上五島町 津田歯科医院長